

神戸市民の協力で回収した「使用済みつめかえパック」をリサイクル みんなでシェアできる「傘」に生まれ変わります

～プラスチックごみを削減、資源としてまわり続ける社会へ～

★こうべ環境博覧会「かんぱく」で、お披露目ワークショップ&実証報告会を開催

【日時】2024年10月19日(土) 【会場】ふたば学舎(神戸市長田区)

神戸市と小売・日用品メーカー・リサイクラーでつくる「神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル プロジェクトチーム」は、神戸市内の小売店舗などで回収した日用品の「使用済みつめかえパック」を傘の生地にリサイクルし、2024年12月より、傘シェアリングサービス「アイカサ」で運用を開始予定です。

これに先駆けて、「つめかえパックから生まれたリサイクル傘」のお披露目ワークショップ及びプロジェクトの活動報告会を、2024年10月19日(土)、こうべ環境博覧会「かんぱく」(主催：神戸市)にて開催します。

■神戸市内で回収した「使用済みつめかえパック」を、シェアリング傘へリサイクル。 プラスチックが資源としてまわり続ける社会を目指し、使い捨て傘の削減にも貢献。



「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」は、神戸市と小売・日用品メーカー・リサイクラーの計18社が協働し、洗剤やシャンプーなど日用品の使用済みつめかえパックを分別回収して、再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」(フィルム to フィルム)を目指しています。

2021年10月より神戸市内の小売店舗などに回収ボックスを設置し、これまでに4.17トンのつめかえパックが集まりました。

現在、参加メーカー各社が連携し、「水平リサイクル」に向けた検討や意見交換を重ねていますが、フィルムへ再生する技術を活用して、つめかえパックを選別・粉砕・ペレット化し、再生樹脂を50%使用したフィルムに再生、傘の生地を制作しました。生地デザインでは、リサイクルしたつめかえパックが傘になり人に戻ってくることをバトンをつないで傘を一周することで表現しました。

■12月より、つめかえパックから再生した「傘」と店頭「回収ボックス」を運用開始

完成したシェアリング傘300本は、12月より神戸市内・約20カ所の「アイカサ」スポットで運用予定です。回収ボックスを設置する小売店舗では、傘の利用クーポンを配布予定です。更につめかえパックからリサイクルした再生樹脂を使った回収ボックスを制作し、回収場所の小売店舗へ設置していきます。今後も、皆様の御協力のもと回収されたつめかえパックから生まれた実用品を、市民の皆様へ還元していきたいと考えています。

■10/19(土)子ども達と「リサイクル傘」お披露目ワークショップ、3年間の実証報告会を開催

10月19日の「かんぱく」では、約20名の子ども達が参加して、「リサイクル傘」の傘づくり体験を通して環境とプラスチックの資源循環について楽しく学ぶワークショップ(11:30～12:30、14:30～15:30)を行います。またプロジェクトの3年間の実証結果を御報告するセミナー(13:20～14:00、15:30～16:10)も実施します。会場内には、つめかえパックがどのようにリサイクルされているのか説明するブースを設けます。

【報道関係のお問い合わせ先】

神戸市環境局 井関・川上 TEL:078-595-6091 (内線955-3531)

神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル広報事務局(プランニング・ポート内) 福嶋・井上 TEL:06-4391-7156

【一般の皆様からのお問合せ先】

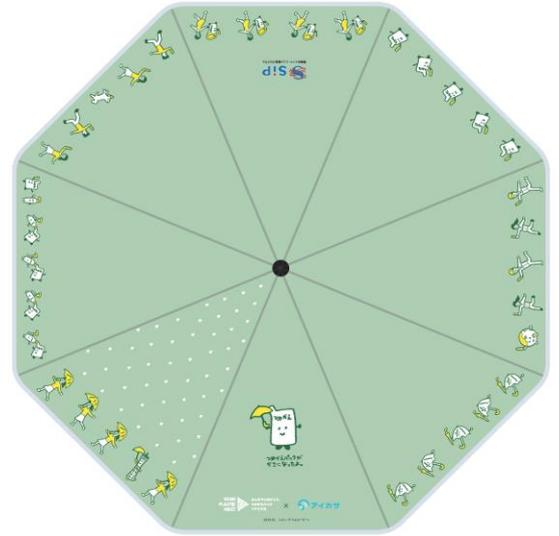
神戸市総合コールセンター TEL:0570-083330 (078-333-3330) <https://kobeplasticnext.jp/>

※ワークショップ、実証報告会をご取材いただける方は、10月18日(金)17時までに広報事務局までご連絡願います。1

概要

「つめかえパックから生まれたリサイクル傘」について

- 運用開始 2024年12月予定
- 制作本数 300本
(神戸市内・約20カ所のアイカサスポットに設置)
- 再生樹脂 50% (生地部分のみ)
- デザイン クリエイティブオフィス エジソン
リサイクルしたつめかえパックが傘になり人に戻ってくることを、バトンをつないで傘を一周することで表現。
「ボトルくん&つめかえパックくん」→「つめかえパックを使う人」→「回収ボックス」→「つめかえパックくん」→「リサイクルする人・傘を作る人」→「傘」→「傘をさす人」と各面にパートごとのストーリーが示されています。みんながバトンをつなぐことで「つなぐことを大切にしたい」というプロジェクトメンバーの想いを込めました。



※傘のシェアリングサービス「アイカサ」について
<https://www.i-kasa.com/>

※この取組は、アマタホールディングス(株)が2023年8月に採択された内閣府の第3期戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の支援のもと実施しています。

こうべ環境博覧会「かんぱく」への出展について

- 日時 2024年10月19日(土) 11:00~17:00
- 会場 ふたば学舎 2階 (神戸市長田区二葉町7丁目1-18)
- 内容とスケジュール

1) 「つめかえパックから生まれたリサイクル傘」のお披露目ワークショップ

- ①11:30~12:30 ②14:30~15:30 2階 2-5の教室
- 1. つめかえパックプロジェクトの説明 (2分)
- 2. 集めたつめかえパックから傘ができるまで (3分)
- 3. 傘のお披露目、フォトセッション (5分)
- 4. アイカサの説明、クイズ、神戸市での使い方等 (10分)
- 5. オリジナル傘作成ワークショップ (30分)
- 6. クロージング(資源循環社会実現への想い)、 (5分)

2) 「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」

3年間の実証報告会 ①13:20~14:00 ②15:30~16:10 2階 多目的室 2-A

プロジェクト開始から3年が経過し、神戸市民の皆様のご協力で集まったつめかえパックから、生まれた成果・見えてきた課題について報告する。

- 参加者 神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクル プロジェクトチーム参画メンバー
株式会社 Nature Innovation Group (アイカサ)、クリエイティブオフィス エジソン

※ワークショップの参加者募集について

- ・募集期間 9月26日(木)~10月11日(金) (定員になり次第締め切り)
- ・応募方法 応募フォームより申込 <https://gogreenkobe.jp/articles/kobekanpaku2024/>
- ・定員 各回10組×2回 計20組 ※小学生以上のお子様とその保護者が対象

※こうべ環境博覧会「かんぱく」について

環境問題を楽しく学べる体験型イベント。みんなで環境について考え、環境活動の輪が広がるきっかけとなるよう、事業者・団体がワークショップや展示などで出展。

日時：2024年10月19日(土) 11:00~17:00 会場：ふたば学舎 (神戸市長田区二葉町7丁目1-18)

主催：神戸市 URL：<https://gogreenkobe.jp/articles/kobekanpaku2024/>

「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」概要 ※2024年9月現在

神戸市・小売・日用品メーカー・リサイクラーが協働し、日用品のつめかえパック（フィルム容器）を回収・リサイクルして再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」（フィルム to フィルム）に挑戦するプロジェクトです。2021年10月より、神戸市内の小売店舗に回収ボックスを設置し、洗剤やシャンプーなど使用済みの日用品のつめかえパックの分別回収をスタートしました。

自治体と製造・販売・回収・再生に関わる複数の企業等が“競合”の垣根を超えて“協働”でつめかえパックの「水平リサイクル」を目指す全国に先駆けた試みとして、意志を同じくする参画メンバーが協働し、市民の皆様へ呼びかけを行い、神戸から全国へ広がる活動とすべく取り組みを推進しています。

- 回収開始 2021年10月1日（金）
- 回収場所 神戸市内の小売75店舗と資源回収ステーション15施設に設置された回収ボックス
※店舗詳細はHPに掲載 <https://kobeplasticnext.jp/next/tsumekaepackrecycle/>
- 参画メンバー（五十音順）
 - 【プロジェクト主体】 神戸市
 - 【小売】4社 ウエルシア薬局株式会社、生活協同組合コープこうべ、株式会社光洋、株式会社ダイエー
 - 【メーカー】12社 アース製薬株式会社、花王株式会社、牛乳石鹸共進社株式会社、クラシエホールディングス株式会社、株式会社コーセー、小林製薬株式会社、サラヤ株式会社、サンスター株式会社、シャボン玉石けん株式会社、株式会社ミルボン、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社
 - 【リサイクラー】1社 大栄環境株式会社
 - 【アドバイザー】 アミタホールディングス株式会社
 - 【事務局】 NPO 法人ごみじゃぱん
 - 【協力・連携】 クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（CLOMA）

■取り組みのポイント

<つめかえパックの回収> ～持続可能な回収スキームの構築～

- ① 小売4社の神戸市内の75店舗と資源回収ステーション14施設で回収。（全国最大規模）
目標は初年度5トン/年。（将来目標10トン/年）。
- ② 店舗への配送戻り便等を活用して集約し、収集の効率化、環境負荷を低減。

<つめかえパックのリサイクル> ～新しい循環経済のビジネスモデルを構築～

- ③ 日用品メーカー12社が、リサイクル試験を通じて課題や技術を共有し、「水平リサイクル」を目指す。
また、よりリサイクルしやすい、つめかえパックの素材や形状等を議論。
- ④ 水平リサイクルしたつめかえパックを製品として、市内店舗での実証販売を目指す。
- ⑤ アイデアを出し合い、市民の皆様へ還元する様々なリサイクル製品も検討。

